

店頭とネット双方で物販

ドンドン駅ビルに新モデル第1号

店頭とネットオークションで商品を併売する古着販売店「ChocoChocoDown」(4041J04)が、今週(4月14日)から、ドンドン駅ビルに新モデル第1号の店舗をオープンした。国内外に67店を構える

「ChocoChocoDown」は、古着やアクセサリー、バッグ、靴などの店頭商品をネットでも販売し、店舗の在庫負担を減らす。同社はこれまで、売

場面積130×820平方メートルの店舗を展開してきた。新形態の店は実店舗以外にネットでも販売ルートを確保できるため、小さな路面店やテナントへ出店が可能となる。

販売方法は、商品は店頭で置くほか、カフェのネットオークションサービス「ヤフオク」に出品、販売する。ネット販売時は店頭価格に送料(全国一律500円)を追加。「入札ボタン」を押されたら、商品を店頭から下げ、夜間の落札商品は開店前にチェックする。

同店(約175平方メートル)はオフィス、きれ

いめカジュアルの婦人用品と記載。毎週水曜日、店頭販売に出品している。併売品は「春・夏に向けて」と呼び込む。

同社の工藤知世広報担当は「フランチャイズを増やし、1年後には加盟店20店を目指す」と目標を語る。



フェザンテラスにオープンした「ChocoChocoDown on Wednesday by ドンドンダウンオンウェンズデイ」

ズを増やし、1年後には加盟店20店を目指す」と目標を語る。